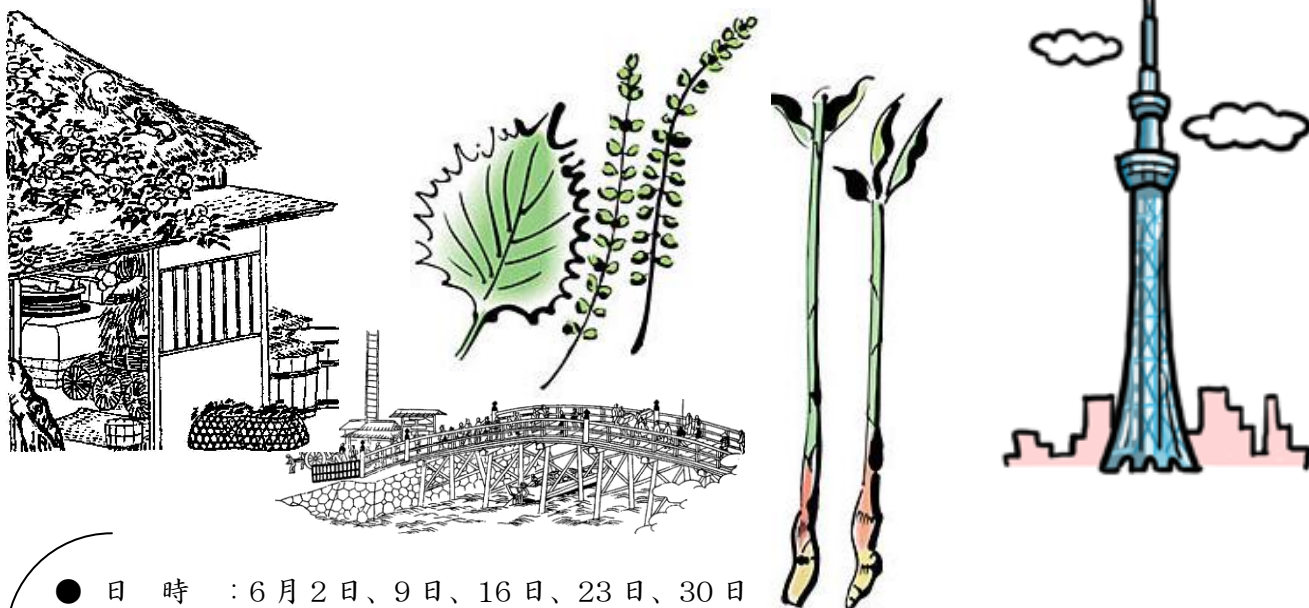


江戸東京伝統野菜 で東京再発見!

～知られざるお江戸の農業～

かつて江戸市中は田園地帯であり、台東区周辺でも野菜が生産されていました。そして今でも、東京23区内で野菜が生産されています。今回は、江戸東京野菜の研究第一人者の先生とともに、今と昔の東京の野菜の生産場所の見学を交えながら知られざる東京の姿に迫ります。



- 日時 : 6月2日、9日、16日、23日、30日
10時～12時 (全5回)
- 会場 : 谷中区民館 (谷中防災コミュニティセンター) ※16・23日は屋外見学会です。
- 講師 : 大竹 道茂氏 (江戸東京・伝統野菜研究会代表)
- 対象 : 16歳以上の区内在住・在勤・在学者
- 定員 : 20名 (応募者多数の場合は抽選になります。)
- 教材費 : 無料
- 応募方法 : 往復はがきに、①講座名 ②住所 ③氏名 (ふりがな) ④年齢 ⑤性別 ⑥電話番号
(在勤・在学の方は勤務先・学校名、所在地、電話番号) をご記入のうえ下記申込先へ
お申込みください。
- 締切り : 5月11日 (月) (必着)
- 申込先 : 〒111-8621 台東区西浅草3-25-16 教育委員会生涯学習課生涯学習推進担当

	日 時	内 容
第1回	6月2日(火) 10時～12時	江戸東京野菜とは
第2回	6月9日(火) 10時～12時	台東周辺の農業
第3回	6月16日(火) 10時～12時	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; vertical-align: middle;"> おでかけ講座 </div> 屋外見学会① 江戸時代の野菜の生産場所確認 ～台東区周辺の江戸東京野菜の説明板をめぐる～
第4回	6月23日(火) 10時～12時	
第5回	6月30日(火) 10時～12時	江戸東京野菜の現状とこれから

■ 会 場 ■

谷中区民館（谷中防災コミュニティセンター）（台東区谷中5-6-5）

※第3回目と4回目は屋外見学会です。

■ も ち も の ■

筆記用具

■ 講 師 紹 介 ■

大竹道茂氏

江戸東京野菜の復活に取り組み、江戸東京農業の説明板50本を都内に設置企画。農林水産省選定「地産地消の仕事人」。総務省「地域力創造アドバイザー」。NPO江戸東京野菜コンシェルジュ協会会長。



■ 記 入 方 法 ■

（返信の裏）

（往信の裏）

郵便往復はがき 111-8621	※ここには何も 書かないで下さい。 区からの連絡 欄です。
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">52円</div> (往信) 教育委員会 生涯学習推進担当 行 西浅草3-16 25-16	

郵便往復はがき 〇〇〇-〇〇〇〇	(返信) 氏名様 申込者の住所
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">52円</div> (返信)	

- ① 講座名
「江戸東京伝統野菜」
- ② 住所
(在勤・在学の方は勤務先・学校名と住所も記入)
- ③ 氏名 (ふりがな)
- ④ 年齢
- ⑤ 性別
- ⑥ 電話番号
(在勤・在学の方は勤務先・学校の電話番号も記入)

【お申込み・お問合せ】
 教育委員会生涯学習課生涯学習推進担当
 (住所) 〒111-8621
 台東区西浅草3-25-16
 (電話) 5246-5821 (直通)